

# 令和 5 年度 熊本県介護支援専門員更新研修実施要項

## <実務経験者・2回目以降> 【32 時間】

### 1 目的

介護支援専門員証に有効期限が付され、更新時に研修の受講が課されることになりました。本研修会は定期的な研修受講の機会を確保することにより、必要な知識及び技術の向上を図ることで、専門職としての能力を保持するとともに多様化するニーズに対応できる介護支援専門員を育成することを目的として開催します。

### 2 実施主体

熊本県知事指定研修事業者 一般社団法人 熊本県介護支援専門員協会

### 3 受講対象者

以下の要件をすべて満たす者

- ① 介護支援専門員証の有効期間が、令和 5 年度介護支援専門員更新研修（実務経験者・2回目以降）最終日まで  
に満了せず（※1）、かつ同有効期間が令和 7 年 2 月末日までであること
- ② 前回修了した研修が専門研修、更新研修（実務経験者・初回）、更新研修（実務経験者・2回目以降）又は主任  
介護支援専門員更新研修のいずれかであること  
※前回修了した研修が主任介護支援専門員研修の場合は、主任介護支援専門員研修の前に修了した研修が専門研  
修、更新研修（実務経験者・初回）又は更新研修（実務経験者・2回目以降）のいずれかであること
- ③ 介護支援専門員として実務に従事している又は前回の研修以降に従事した経験を有すること  
※ 実務経験の期間の定めはありません。
- ④ 演習における事前課題（事例）を提出できること  
※ 詳しくは、「9. 事例（ケアプラン等）の提出について」をご覧ください。

### 【留意事項】

※前回修了した研修が実務研修、更新研修（実務未経験者）又は再研修の方は対象となりません。

※本研修は原則、介護支援専門員として熊本県に登録されている方が対象となります。

やむなく他都道府県登録の方が受講される場合は受講地変更届の提出が必要です。

詳しくは登録されている都道府県庁へお問い合わせください。

※本研修は、研修の全課程（各 5 日間）を修了する必要があります。

原則として、欠席、遅刻、途中退席が生じた場合は、介護支援専門員証を更新することができません。

※研修最終日までに介護支援専門員証の有効期間が切れる場合は、更新研修の対象となりません。

その場合は再研修の対象者となります。申込みの際には、必ずご自身の介護支援専門員証の有効期間を再度ご確認ください。

#### 4 研修内容

合計32時間とし、課程は  
別添「熊本県介護支援専門員更新研修（実務経験者・2回目以降）カリキュラム」のとおり

#### 5 開催日時と会場

日数	グループ①	グループ②	会場（予定）
1日目	9月22日（金）		ZOOMを使用し、Web形式で行います。 ・録画配信ではなく、リアルタイムで講義演習を行います。 ※推奨する環境、ルール等については【別紙1】をご参照下さい。
2日目	9月26日（火）	9月29日（金）	
3日目	10月3日（火）	10月6日（金）	
4日目	10月10日（火）	10月13日（金）	
5日目	10月17日（火）	10月20日（金）	

**上記日程はあくまでも仮の日程であり、講師等の都合により変更となる場合があります。**  
**変更する場合は原則として同一週内で変更する予定です。**

#### 【留意事項】

- (1)グループ受講 5日間の研修課程となります。  
※更新のためには全課程（5日間）を修了する必要があります。
- (2)受講グループは受講決定後に決定、通知させていただきます。  
※演習の都合上、受講グループの指定は出来ません。メールへのグループ指定のご記入は対応致しません。  
※受講開始後のグループ変更はできません。  
※①②の日程を組み合わせての受講も出来ません。
- (3)業務の都合などは、事業所内で調整頂き、受講を優先してください。

#### 6 受講料

**22,000円**

- ※受講決定後、【受講決定メール】が届いてからの納入になります。  
納入方法等についての詳細は上記メール後のダウンロード資料「受講案内」に記載致します。  
※納入された受講費用は返還致しかねます。ご了承ください。

## 7 受講審査申込方法(別紙2参照)

### 【受講審査申込書類】

- ① 受講要件審査申込書を熊本県介護支援専門員協会ホームページよりダウンロードして入力。  
※申込書の所定の欄に介護支援専門員証のコピー又は写真を貼付する。
  - ② 受講修了証明書(前回受講分)の写し  
※直近の法定研修(専門もしくは更新研修)の修了証明書  
※前回修了した研修が主任介護支援専門員研修(新規)の場合、主任介護支援専門員研修の修了証明書及び主任介護支援専門員研修の前に修了した研修の修了証明書の写しが必要です。
- ① ② を **PDF に変換**して、指定のメールアドレスに送信。

【受講審査書類】を [kcma.caremane@gmail.com](mailto:kcma.caremane@gmail.com) にメール

※メールアドレスの入力間違いにご注意ください。

### 《留意事項》

※メールの件名は【**更新(2回目以降)申込・フルネーム**】と入力してください。

➔ 例) 【更新(2回目以降)申込・介護花子】

※同一事業所より、複数名の申請をする場合でも、個別にメールしてください。

※法定研修ですので、記入もれ等や不足など不備のある申込書は受理できません。

申込書下部のチェックリストにて、提出前の最終確認を必ずされますようお願いいたします。

※郵送での受付は行いません。お申し込みから受講の決定まで、全てメールとなります。

ご確認や受信が可能なアドレスを使用し送信してください。※携帯メール不可。

※申込書類についての確認等の連絡をさせていただく場合がございます。

受講要件審査申込書は必ず印刷するかコピーを取るなどして、お手元に保管してください。

※受講審査メールを受信後に受講要件審査を実施します。

※審査完了後、審査結果通知メール(本申請の通知)を送信します。

受講決定者には審査結果に加え、**更新研修本申請のための URL** を送信します

(数日要します。**8月21日までに本申請の通知が届かない場合は、お電話ください。**)

迷惑メールフォルダ内もご確認ください。

※**更新研修本申請 URL にログインし、必要事項を入力、送信することで申請が完了致します。**

**本申請送信の期限は、審査結果通知メールにてお知らせ致します。**

※別紙2の申請フローをご確認ください。

### 【受講審査の申込期限】

**令和5年8月14日(月) ※正午まで送信(締め切り厳守)**

期限後の申込については理由の如何を問わず受理されません。締め切り厳守にご注意ください。

## 8 受講決定について

本申請確認後、受講決定通知メールを送信致します。

※迷惑メールフォルダー内もご確認ください。

※数日要します( 8月28日までに送信予定 ) ので、お問い合わせはお控えください。

ご自身の受講グループ・受講方法等ご確認いただき、期日内に受講料を納入してください。

※発表前のグループ確認について、個別のお問い合わせには対応致しかねますので、ご了承ください。

## 9 事例(ケアプラン等)の提出について

研修では、自己事例(アセスメントやケアプラン一式)を使用します。

現在、実務に従事していない方は、実務に従事していたときの事例(過去のケアプラン等)をご用意いただきます。

※事例の提出ができない場合、研修を受講することができません。

※詳細は、別紙「自己事例の提出について」をご確認ください。

## 10 その他留意事項等

・オンライン研修の受講に必要な環境の整備は早めをお願いします。

現在、パソコン等の通信機器は全国的に品薄となっていますので、新たに購入される場合は、研修開始までに確保できることを確認したうえで、受講申込を行ってください。

・研修資料については開催日の5日前を目途にホームページ上にアップします。

各自でダウンロードし、各自でご準備ください。

ダウンロードに必要なパスワード等は受講決定通知メールでお知らせ致します。

資料印刷の依頼などには対応できませんので、ご了承ください。

・受講生向けの ZOOM 操作テストを下記の日程で行います。いずれかの日程で接続をお願いします。

**9月11日(月) 14:00~15:30、13日(水) 10:00~11:30、19日(火) 18:00~19:00**

※事前に下記動画を必ずご確認の上、お入り下さい。

**YouTube「熊本県介護支援専門員ユーチューブ」で検索。Zoom 操作①②をご確認ください。**

※操作テストに参加される前に、「スピーカーとマイクのテスト」を必ず行い、音声やビデオが正常に作動しているかの確認をお願いします。また、操作テストに参加後、講師が承認手続きや振り分けを行うため、すぐには開始されず待機状態が続きますが、そのままお待ちください(数十分程度待機いただく場合があります)。

※ミーティングID、パスコード等詳細については受講決定通知メール後のダウンロード資料でお知らせします。

## 11 個人情報の取り扱いについて

本研修申込により取得した個人情報は、本研修並びに熊本県介護支援専門員協会の事業運営に関する事、及び熊本県への報告以外には使用致しません。

## 1 2 お問い合わせ先

お問い合わせの際は必ずご自身の介護支援専門員証をお手元にご用意ください。

また、問い合わせに正しくお答えするため、お電話のはじめには必ず

**お名前（フルネーム）と介護支援専門員証登録番号・問い合わせ内容**を担当者にお伝えください。

**また、お問い合わせは必ず受講希望者本人が直接お電話いただきますようお願いいたします。**

↓↓問い合わせ内容により窓口が異なりますのでご注意ください↓↓

### ◇申込方法等に関する問い合わせ

一般社団法人 熊本県介護支援専門員協会 事務局

法定研修用 [kcma.caremane@gmail.com](mailto:kcma.caremane@gmail.com) へメールで問い合わせ

《緊急時》096-288-6553 ※受付時間平日 10:00~12:00 13:00~17:00

※電話はつながりにくいこともございます。

※非常に多くの問い合わせで、相談の記録が残らず、確実な返答が出来ない場合があります。

受講申請に係る業務も電話対応で支障がでる状況です。メールでの問い合わせにご理解ください。

### ◇事例提出に関する問い合わせ◇

本研修では事例を使った演習を行います。

事例の提出ができない方は演習参加ができず、受講を修了出来ません。ご注意下さい。

事例担当：白石 090-4357-0003

事例担当：西田 080-2753-0303

※問い合わせ担当者は通常業務をしながらの対応になりますので、電話がつながりにくいこともございます。

その場合は時間をおいて再度おかけ直しをお願いいたします。

### ◇Zoom 操作に関する問い合わせ

Zoom 操作に関すること：町田 080-5609-3938

※問い合わせ担当者は通常業務をしながらの対応になりますので、電話がつながりにくいこともございます。

その場合は時間をおいて再度おかけ直しをお願いいたします。

### ◇介護支援専門員証登録番号・有効期限・法定研修修了証履歴等に関する問い合わせ

熊本県健康福祉部長寿社会局 認知症対策・地域ケア推進課 096-333-2211

※受付時間平日 8:30~17:15（昼休 12:00~13:00）

※申込期間中は問い合わせが集中しますので、電話が非常につながりにくくなっております。

話し中などですぐに対応できない場合もございますのであらかじめご了承ください。

### 【直近の法定研修修了証明書の提出ができない場合】

直近の法定研修修了証明書を紛失等の理由で提出ができない場合、また受講した研修そのものが不明な場合、熊本県庁へご自身の研修受講履歴を照会していただく必要があります。

照会連絡先 熊本県健康福祉部長寿社会局 認知症対策・地域ケア推進班 ☎096-333-2211

照会后、熊本県介護支援専門員協会 HP に掲載している様式に漏れなく記入・押印し、修了証明書の代わり PDF に変換後、提出してください。

## 法定Web研修 参加に関する留意事項

### 1. Web 研修のツールと方法

- 1) Zoom を活用する。機材は受講生が所有する P C を用いる **(ウインドウズ 8.1 以前及び Chromebook 不可)**。
- 2) 研修への参加は、1 人 1 台の端末を使用する（複数名が同場所から参加する場合も別端末を用意すること）
- 3) ミーティング ID 及びパスワードは原則として同じものを使用。接続準備等は各自で行う。

### 2. 使用する基本的なデバイス、環境

- 1) パソコン（スピーカー、マイク、カメラ必須）。タブレット端末、スマートフォン不可 ※
- 2) ハウリングを防止するため、イヤホンマイクやマイク付きヘッドホンを接続すること
- 3) 推奨する環境
  - ・有線 LAN（推奨）又は長時間の参加に耐えられる高速 Wi-Fi
  - ・見られても良い背景、集中できる静かな場所（個室など）
  - ・通信状態が安定している環境※通信切断状態が 30 分以上続いた場合は参加と認められませんのでご注意ください。

### 3. 出席について

- 1) 演習時間を除き、音声はミュート（消音）の状態に参加すること。
- 2) 講義を含む研修時間中は常時カメラオンの状態に参加すること  
**※カメラオフ（参加者の名前・顔が確認できない状態）、又は通信切断状態が 30 分以上続いた場合は参加と認められませんので ご注意ください。**
- 3) 演習はブレイクアウトルームを用いて行う。画面の共有ができる状態に参加すること。
- 4) 全ての講義演習は録音・録画不可とする。

#### ※タブレット端末、スマートフォンを不可とする理由

- ・画面が小さいため、見えづらい。長時間使用すると目が疲れる。
- ・長時間使用によるスマートフォンの機能の限界。  
（例）長時間使用により機器が熱をもつ、研修中に充電が著しく減る、充電が追いつかない等。
- ・研修途中、通信環境が不安定になり、入室ができなくなる可能性がある。
- ・演習は、1 グループ最大 10 人程度を見込んでいる。パソコンでは、受講者の顔が最大 49 名迄表示されるが、スマホ・タブレット端末では 4 名～9 名程度（端末により変動あり）しか表示されないため、人数が多い場合は、誰が話をしているのか把握しづらい。

## 申請の流れ

